

西地区まちづくり委員会活動報告書  
(令和3年度報告)

令和4年3月

## 1 地域運営組織について

### (1) 西地区まちづくり委員会について

平成28年度から29年度にかけて、平川市より委託を受けて地域運営組織の設立に可能性を探ってきましたが、平成30年5月15日、6町会から委員24人の参加、6町会長の同意を得て、地域運営組織として「西地区まちづくり委員会（以下『委員会』という。）」の設立に至りました。

令和3年度は委員20人が参加し、各種事業を実施しました。

### (2) 委員会の設立目的について

委員会規約第1条では「地域における身近な課題を住民の意思に基づき自主的に解決し、良好な地域社会の維持及び地域の発展に資することを目的」としています。

### (3) 活動範囲について

地域住民が互いに顔と名前が一致する範囲で、人材不足による各町会の負担増回避が見込め、スケールメリットを生み出すことができる松崎小学校区（館山・松崎、杉館、松館、館田、苗生松及び西の平の6町会。以下「西地区」という。）を委員会の活動範囲としています。

### (4) 委員会の活動目的について

人口減少や町会加入率低下とそれに伴う会費収入減を補うため、

- ① 西地区を1つの組織としてまとめてスケールメリットを生み出すこと
- ② 地域内から新たな担い手を創出して各町会や団体など個々の負担を軽減していくこと

を目的とします。しかし、最終的な目標として、

- ① 6町会が個々に行っている環境整備活動や親睦事業を地域運営組織で行い、住民自治を行うこと
- ② 地域住民自らが生活サービスを提供し、生活する上でいくばくかの収入を得ることができるコミュニティビジネスの事業主体となりうることを将来的に実施することを見据えた委員会とします。

なお、従来の町会活動については町会ごとに行っており、町会を統合することは、委員会の目的としていません。

## 2 実施事業及び実施検討事業について

### 実施した事業

#### (1) 行政文書配布

市からの回覧板配布は毎月1日、広報などの毎戸配布は毎月15日に各町会がそれぞれ行っていますが、公達員や班長の負担軽減のため、平成30年度から委員会において毎月15日の毎戸配布の仕分作業及び配達を行っています。令和元年度からは毎月1日の回覧板配布も委員会において実施しており、配達日にチラシの仕分けを行い、翌日、町会ごとに委員が配布しています。

#### (2) カーブミラーの点検、清掃

地区内のカーブミラーについて、令和3年6月27日に汚れが目立ち交通安全上好ましくないものの点検及び清掃を実施しました。

地区内69か所92枚のカーブミラーについて実施し、86枚を清掃、6枚については清掃を行っても改善が見られないことから、平川市総務課消防防災係へ交換要望を行いました。



写真：実施状況（左）と実施前後の比較写真（右）

### (3) 団体の法人化

地域活動の実施や平川市からの業務委託等による収益事業を実施するうえで必要な団体の法人化に向けて、定款等について協議し、業務内容等を決定いたしました。

今後は、行政書士へ法人化登録の委託を経て法人登記した後、市へ指名願の提出を実施する予定です。

#### ●今後の想定スケジュール

令和4年4月4日	法務局への登記申請手続き
登記申請手続き 完了後	平川市管財課へ指名願の提出 → 事業受託体制完了

### (4) その他

新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑み、以下の事業については実施を見送ることといたしました。

- ①松崎河川広場の清掃・管理
- ②こども110番看板設置事業
- ③合同自主防災訓練

### 3 今後の活動について

令和3年度は、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響を受け、毎月の定例会の中止や、河川広場清掃・管理を中止とするなど、委員会の活動について苦慮する場面が多々ありました。しかしながら、そうした難しい状況においても、委員並びに支援職員の皆様、そして関係者の皆様のご尽力があって事業実施することができました。

実施した事業のうち、行政文書配布については、市からの新型コロナウイルスに係るチラシの毎戸配布が毎回あったことで各町会の公達員の負担となっていました。それを委員会が実施することで各町会の公達員の負担軽減となりました。

カーブミラー清掃事業につきましては、地区内の交通安全確保に寄与できると考える事業であることから、次年度以降においても引き続き実施してまいります。

また、実施を検討した事業のうち、特産品特売所については、活動拠点に加え、拠点に求められる機能等について引き続き調査・検討していきたいと思っております。

また、今年度は実施できませんでしたが、地域の河川広場の清掃・管理につきましては、法人化後の業務受託を目指して活動してまいります。

地域の公共交通確保については、今後も関係者と継続して協議を行なってまいります。

今後も地域住民の合意、組織体制等については熟度を高めていくべきだと考えております。新たな人材を発掘し、団体に常駐しながら事業展開できる体制づくりを含めて、次年度も事業実施及び実施検討を行いますので、ご支援等よろしくお願いいたします。